

運用報告書 (全体版)

みずほグローバルリートファンド 円コース

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/不動産投信	
信託期間	2012年6月29日から2020年6月17日までです。	
運用方針	世界（日本を含みます。以下同じ。）の取引所に上場されている不動産投資信託証券（リート）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。	
主要投資対象	みずほグローバルリートファンド円コース	円建ての外国投資信託「グローバル・リート・ファンド（JPクラス）」受益証券（外国投資信託（JPクラス）ともいいます。）および円建ての国内籍投資信託「MHAM短期金融資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・リート・ファンド（JPクラス）	世界の取引所に上場されている不動産投資信託証券（リート）を主要投資対象とします。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	外国投資信託（JPクラス）への投資を中心に行い、投資対象ファンドの合計組入比率は高位を維持することを基本とします。外国投資信託（JPクラス）では、米ドル以外の通貨建資産については、すべて対米ドルで為替取引（保有資産通貨売り・米ドル買い）を行い、そのうえで保有資産について、対円で為替取引（米ドル売り・円買い）を行います。	
組入制限	みずほグローバルリートファンド円コース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。
	グローバル・リート・ファンド（JPクラス）	上場不動産投資信託証券（リート）への投資割合には、制限を設けません。株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。投資信託証券（上場不動産投資信託証券（リート）を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。株式への投資は行いません。
分配方針	第4期以降の毎期（原則として毎月17日）、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

第85期	<決算日	2019年7月17日>
第86期	<決算日	2019年8月19日>
第87期	<決算日	2019年9月17日>
第88期	<決算日	2019年10月17日>
第89期	<決算日	2019年11月18日>
第90期	<決算日	2019年12月17日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「みずほグローバルリートファンド 円コース」は、2019年12月17日に第90期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

みずほグローバルリートファンド 円コース

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託受益証券組入比率	債券組入比率	純資産額
		(分配落)	税金分配	み入金騰落			
		円	円	%	%	%	百万円
第11作成期	61期 (2017年7月18日)	9,664	60	△1.7	98.5	0.1	964
	62期 (2017年8月17日)	9,622	60	0.2	97.4	0.1	964
	63期 (2017年9月19日)	9,687	60	1.3	98.2	0.1	944
	64期 (2017年10月17日)	9,693	60	0.7	98.7	0.1	901
	65期 (2017年11月17日)	9,698	60	0.7	98.4	0.1	889
	66期 (2017年12月18日)	9,764	60	1.3	98.4	0.1	879
第12作成期	67期 (2018年1月17日)	9,495	60	△2.1	98.5	0.1	857
	68期 (2018年2月19日)	9,020	60	△4.4	98.1	0.1	802
	69期 (2018年3月19日)	9,023	60	0.7	98.0	0.1	777
	70期 (2018年4月17日)	8,979	60	0.2	98.7	0.1	772
	71期 (2018年5月17日)	9,114	60	2.2	97.8	0.1	760
	72期 (2018年6月18日)	9,400	60	3.8	98.4	0.1	749
第13作成期	73期 (2018年7月17日)	9,510	60	1.8	97.8	0.1	766
	74期 (2018年8月17日)	9,474	35	△0.0	97.9	0.1	630
	75期 (2018年9月18日)	9,353	35	△0.9	98.0	0.1	612
	76期 (2018年10月17日)	8,913	35	△4.3	98.2	0.1	553
	77期 (2018年11月19日)	8,838	35	△0.4	98.2	0.1	543
	78期 (2018年12月17日)	8,741	35	△0.7	98.9	0.1	535
第14作成期	79期 (2019年1月17日)	8,690	35	△0.2	98.2	0.1	514
	80期 (2019年2月18日)	9,049	35	4.5	98.2	0.1	531
	81期 (2019年3月18日)	8,925	35	△1.0	98.7	0.1	522
	82期 (2019年4月17日)	8,897	35	0.1	98.0	0.1	520
	83期 (2019年5月17日)	8,965	35	1.2	98.3	0.1	524
	84期 (2019年6月17日)	8,875	35	△0.6	98.1	0.1	501
第15作成期	85期 (2019年7月17日)	8,842	35	0.0	98.0	0.1	495
	86期 (2019年8月19日)	8,785	35	△0.2	98.4	0.2	491
	87期 (2019年9月17日)	9,025	35	3.1	98.3	0.2	500
	88期 (2019年10月17日)	9,293	35	3.4	98.6	0.1	515
	89期 (2019年11月18日)	9,239	35	△0.2	98.0	0.1	510
	90期 (2019年12月17日)	9,039	35	△1.8	98.3	0.2	499

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
第85期	(期首) 2019年6月17日	円	%	%	%
	6月末	8,875	-	98.1	0.1
	(期末) 2019年7月17日	8,735	△1.6	98.5	0.1
第86期	(期首) 2019年7月17日	8,877	0.0	98.0	0.1
	7月末	8,842	-	98.0	0.1
	(期末) 2019年8月19日	8,844	0.0	97.9	0.1
第87期	(期首) 2019年8月19日	8,820	△0.2	98.4	0.2
	8月末	8,785	-	98.4	0.2
	(期末) 2019年9月17日	8,870	1.0	97.8	0.2
第88期	(期首) 2019年9月17日	9,060	3.1	98.3	0.2
	9月末	9,025	-	98.3	0.2
	(期末) 2019年10月17日	9,205	2.0	98.1	0.1
第89期	(期首) 2019年10月17日	9,328	3.4	98.6	0.1
	10月末	9,293	-	98.6	0.1
	(期末) 2019年11月18日	9,445	1.6	98.5	0.1
第90期	(期首) 2019年11月18日	9,274	△0.2	98.0	0.1
	11月末	9,239	-	98.0	0.1
	(期末) 2019年12月17日	9,325	0.9	97.9	0.1
		9,074	△1.8	98.3	0.2

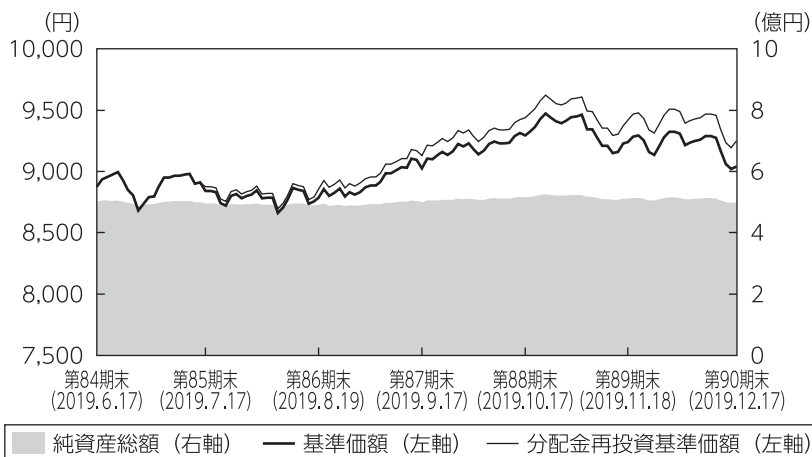
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第85期～第90期の運用経過（2019年6月18日から2019年12月17日まで）

基準価額等の推移



第85期首： 8,875円
第90期末： 9,039円
(既払分配金210円)
騰落率： 4.2%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

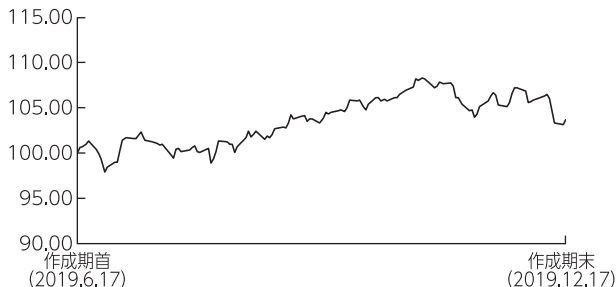
基準価額の主な変動要因

主に、円建ての外国投資信託「グローバル・リート・ファンド（JPクラス）」受益証券への投資を通じて、世界（日本を含みます）の取引所に上場されている不動産投資信託証券（リート）を主要投資対象とし、保有資産について対円で為替取引を行いました。世界のリート市場が上昇したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

投資環境

● 海外不動産投信市況

<S&P Global REIT指数 (配当込み、現地通貨ベース)の推移>



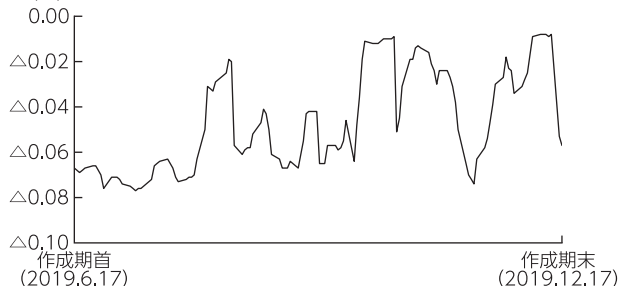
(注1) 値は前営業日のものを採用し、作成期首の値を100として指数化しております。

(注2) S&P Global REIT指数 (配当込み、現地通貨ベース) は、S&P Globalの一部門であるS & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社 (「SPDJ」) の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®は、S&P Globalの一部門であるスタンダード・プアーズ・ファイナンシャル・サービスズLLC (「S&P」) の登録商標で、Dow Jones®は、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLC (「Dow Jones」) の登録商標です。本商品は、SPDJ、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P Global REIT指数 (配当込み、現地通貨ベース) のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

世界のリート市場は上昇しました。作成期首からしばらくは高値警戒感から調整したものの、8月にトランプ大統領が対中国追加関税に言及すると米長期金利が低下し、市場は上昇基調となりました。10月に期中高値をつけた後は米中貿易協議の進展期待などから米長期金利が上昇し、市場はやや下落して作成期末を迎えました。

● 短期金融資産市況

<無担保コール翌日物金利の推移>



無担保コール翌日物金利は当作成期間中マイナスの水準で推移しました。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続しました。日本銀行当座預金の残高の一部に△0.1%のマイナス金利を適用すること等を含む当該政策が継続された結果、無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

「グローバル・リート・ファンド（J Pクラス）」受益証券の組入比率は、原則として高位を維持し、「MHAM短期金融資産マザーファンド」受益証券への投資も行いました。

●グローバル・リート・ファンド（J Pクラス）

国およびセクターの分散化を図りつつ、配当利回りが比較的高く割安感があり、業績などファンダメンタルズの改善傾向や財務安定性が見られる世界のリートへの投資を行いました。その他、安定的な配当利回りの高さや市場急変時の価格安定性の観点から優先リートにも投資を行いました。

また、保有資産について対円で為替取引を行いました。

〔上位国別比率〕

2019年12月16日現在

順位	国名	比率
1	アメリカ	70.9%
2	フランス	9.2%
3	日本	6.4%
4	カナダ	3.8%
5	英国	3.5%

(注) 比率は保有資産現物に対する割合です。

〔上位5銘柄〕

2019年12月16日現在

順位	銘柄	国名	比率
1	Brixmor Property Group	アメリカ	3.8%
2	Gaming & Leisure Props	アメリカ	3.8%
3	Unibail-Rodamco-Westfield	フランス	3.8%
4	Kimco Realty	アメリカ	3.8%
5	Medical Properties Trust	アメリカ	3.7%

●MHAM短期金融資産マザーファンド

前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が1年以内の短期公社債を中心に組み入れました。この結果、当作成期間中の債券の組入比率は高位を維持しました。

上記運用を行った結果、基準価額は概ね横ばいとなりました。日本銀行の強力な金融緩和政策により、当ファンドの主な投資対象である短期公社債の利回りが概ねゼロ%からマイナスの水準で推移したことが要因となります。

【組入上位5銘柄】

2019年6月17日現在

順位	銘柄	償還日	比率
1	21年度6回 千葉県公募公債	2019/9/25	11.0%
2	21年度3回 千葉県公募公債	2019/6/25	9.0%
3	21年度2回 北九州市公募公債	2019/12/24	8.7%
4	21年度10回 愛知県公募公債 10年	2019/10/30	7.8%
5	21年度1回 福井県公募公債	2019/12/25	7.7%

2019年12月17日現在

順位	銘柄	償還日	比率
1	22年度1回 福井県公募公債	2020/10/29	12.0%
2	21年度2回 北九州市公募公債	2019/12/24	8.5%
3	178回 神奈川県公募公債	2020/9/18	8.4%
4	21年度1回 福井県公募公債	2019/12/25	7.6%
5	42回 川崎市公募公債 5年	2019/12/20	7.2%

(注) 比率は、「MHAM短期金融資産マザーファンド」の純資産総額に対する投資割合。

分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2019年6月18日 ~2019年7月17日	2019年7月18日 ~2019年8月19日	2019年8月20日 ~2019年9月17日	2019年9月18日 ~2019年10月17日	2019年10月18日 ~2019年11月18日	2019年11月19日 ~2019年12月17日
当期分配金（税引前）	35円	35円	35円	35円	35円	35円
対基準価額比率	0.39%	0.40%	0.39%	0.38%	0.38%	0.39%
当期の収益	13円	12円	21円	21円	12円	13円
当期の収益以外	22円	22円	13円	13円	22円	21円
翌期繰越分配対象額	435円	412円	399円	385円	362円	341円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

「グローバル・リート・ファンド（J Pクラス）」受益証券の組入比率を、原則として高位に維持し、信託財産の成長を目指します。また、「MHAM短期金融資産マザーファンド」受益証券への投資も行いません。

●グローバル・リート・ファンド（J Pクラス）

世界的に不動産のファンダメンタルズは安定的な状況にあると見ています。当ファンドにおいては国およびセクターの分散化を図りつつ、配当利回りが比較的高くて割安感があり、業績などのファンダメンタルズが改善傾向にあると見られるリートを組み入れて参ります。

また、保有資産について対円で為替取引を行います。

●MHAM短期金融資産マザーファンド

引き続き無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移すると考えます。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続すると見込みます。同政策が継続する間、当マザーファンドで投資する残存期間の短い債券の利回りは、引き続き低位の水準で推移すると考えます。

この見通しのもと、元本の安全性、流動性を勘案し、残存1年以内の短期公社債を中心に投資する方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第85期～第90期		項目の概要
	(2019年6月18日 ～2019年12月17日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	54円	0.592%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,061円です。
(投信会社)	(23)	(0.250)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(30)	(0.326)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	54	0.594	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

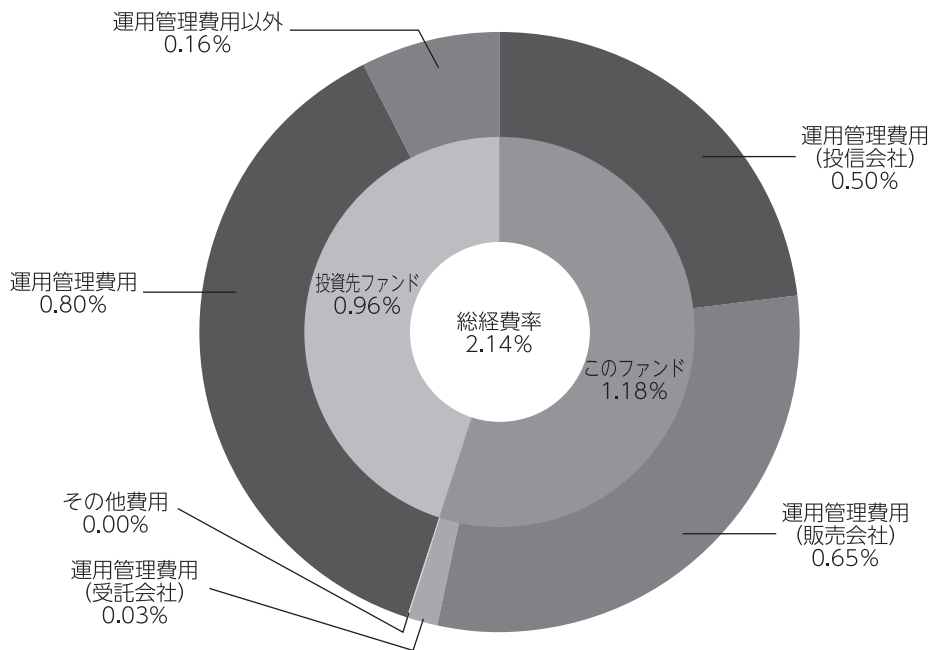
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.14%です。



総経費率 (①+②+③)	2.14%
①このファンドの費用の比率	1.18%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.80%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 投資先ファンドは、源泉税を含みません。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2019年6月18日から2019年12月17日まで)

投資信託受益証券

		第 85 期 ~ 第 90 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国邦貨建		千口	千円	千口	千円
	グローバル・リート・ファンド (JPクラス)	(-)	(-)	14,604.943 (-)	17,500 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2019年6月18日から2019年12月17日まで)

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等 (2019年6月18日から2019年12月17日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	第14作成期末	第 15 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
グローバル・リート・ファンド (JPクラス)	418,062.715	403,457.772	490,644	98.3
合 計	418,062.715	403,457.772	490,644	98.3

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第14作成期末	第 15 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
MHAM短期金融資産マザーファンド	765	765	782

■投資信託財産の構成

2019年12月17日現在

項 目	第 15 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	490,644	97.8
M H A M 短 期 金 融 資 産 マ ザ ー フ ァ ン ド	782	0.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10,243	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	501,670	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年7月17日)、 (2019年8月19日)、 (2019年9月17日)、 (2019年10月17日)、 (2019年11月18日)、 (2019年12月17日)現在

項 目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
(A) 資 産	498,396,289円	494,280,145円	502,745,775円	517,816,827円	514,043,699円	501,670,978円
コール・ローン等	11,682,241	9,510,815	10,136,684	9,130,445	7,111,867	10,243,094
投資信託受益証券(評価額)	485,931,236	483,986,518	491,826,356	507,903,647	500,449,020	490,644,996
MHAM短期金融資産 マザーファンド(評価額)	782,812	782,812	782,735	782,735	782,812	782,888
未 収 入 金	-	-	-	-	5,700,000	-
(B) 負 債	2,535,718	2,673,326	2,403,519	2,457,449	3,553,112	2,427,979
未払収益分配金	1,962,873	1,958,580	1,940,309	1,940,912	1,933,917	1,933,035
未払解約金	89,750	190,335	-	18,466	1,074,885	9,637
未払信託報酬	481,817	523,037	461,991	496,789	542,908	484,058
未払利息	28	18	18	-	-	-
その他未払費用	1,250	1,356	1,201	1,282	1,402	1,249
(C) 純資産総額(A-B)	495,860,571	491,606,819	500,342,256	515,359,378	510,490,587	499,242,999
元 本	560,821,032	559,594,555	554,374,224	554,546,388	552,547,938	552,295,778
次期繰越損益金	△64,960,461	△67,987,736	△54,031,968	△39,187,010	△42,057,351	△53,052,779
(D) 受益権総口数	560,821,032口	559,594,555口	554,374,224口	554,546,388口	552,547,938口	552,295,778口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,842円	8,785円	9,025円	9,293円	9,239円	9,039円

(注) 第84期末における元本額は564,990,916円、当作成期間(第85期～第90期)中における追加設定元本額は1,516,076円、同解約元本額は14,211,214円です。

■損益の状況

[自 2019年6月18日 至 2019年7月17日] [自 2019年7月18日 至 2019年8月19日] [自 2019年8月20日 至 2019年9月17日] [自 2019年9月18日 至 2019年10月17日] [自 2019年10月18日 至 2019年11月18日] [自 2019年11月19日 至 2019年12月17日]

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
(A) 配 当 等 収 益	1,253,496円	1,239,803円	1,223,632円	1,223,772円	1,220,444円	1,209,438円
受 取 配 当 金	1,254,030	1,240,338	1,224,159	1,224,111	1,220,755	1,209,758
支 払 利 息	△534	△535	△527	△339	△311	△320
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△687,351	△1,925,911	14,501,289	16,076,603	△1,753,972	△9,805,828
売 買 益	1,820,679	18,636	18,484,803	16,077,291	11,120	380
売 買 損	△2,508,030	△1,944,547	△3,983,514	△688	△1,765,092	△9,806,208
(C) 信 託 報 酬 等	△483,067	△524,393	△463,192	△498,071	△544,310	△485,307
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	83,078	△1,210,501	15,261,729	16,802,304	△1,077,838	△9,081,697
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△40,033,484	△40,569,431	△42,089,811	△28,045,176	△12,382,576	△14,125,194
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△23,047,182	△24,249,224	△25,263,577	△26,003,226	△26,663,020	△27,912,853
(配 当 等 相 当 額)	(25,587,413)	(24,300,422)	(22,854,150)	(22,140,374)	(21,311,757)	(20,045,483)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△48,634,595)	(△48,549,646)	(△48,117,727)	(△48,143,600)	(△47,974,777)	(△47,958,336)
(G) 合 計 (D + E + F)	△62,997,588	△66,029,156	△52,091,659	△37,246,098	△40,123,434	△51,119,744
(H) 収 益 分 配 金	△1,962,873	△1,958,580	△1,940,309	△1,940,912	△1,933,917	△1,933,035
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△64,960,461	△67,987,736	△54,031,968	△39,187,010	△42,057,351	△53,052,779
追 加 信 託 差 損 益 金	△24,280,988	△25,480,332	△25,984,263	△26,754,799	△27,920,174	△29,121,204
(配 当 等 相 当 額)	(24,353,607)	(23,069,314)	(22,133,464)	(21,388,801)	(20,054,603)	(18,837,132)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△48,634,595)	(△48,549,646)	(△48,117,727)	(△48,143,600)	(△47,974,777)	(△47,958,336)
分 配 準 備 積 立 金	43,583	32,084	249	-	-	-
繰 越 損 益 金	△40,723,056	△42,539,488	△28,047,954	△12,432,211	△14,137,177	△23,931,575

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
(a) 経費控除後の配当等収益	771,033円	716,091円	1,188,103円	1,189,090円	676,763円	724,684円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	25,587,413	24,300,422	22,854,150	22,140,374	21,311,757	20,045,483
(d) 分配準備積立金	1,617	43,465	31,769	249	0	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	26,360,063	25,059,978	24,074,022	23,329,713	21,988,520	20,770,167
(f) 1万口当たり当期分配対象額	470.00	447.81	434.25	420.70	397.95	376.07
(g) 分配金	1,962,873	1,958,580	1,940,309	1,940,912	1,933,917	1,933,035
(h) 1万口当たり分配金	35	35	35	35	35	35

■分配金のお知らせ

決算期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
1万口当たり分配金	35円	35円	35円	35円	35円	35円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

<ご参考>

■組入れ投資信託証券の内容

(1) 投資信託証券の仕組み

ファンド名 (クラス)	グローバル・リート・ファンド (J Pクラス)		
形態	ケイマン籍外国投資信託/オープン・エンド型		
信託期間	2162年6月28日まで (繰上償還される場合があります。)		
運用目的	主として世界各国の不動産投資信託の持分証券 (以下「リート」といいます。) に分散投資を行い、配当収益と長期的な値上がり益からなるトータルリターンを最大化を追求します。		
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として取引所において上場されているリートに投資を行います。 ・高い利回りが期待でき、かつ長期の収益力に対して割安に放置されているリートを発掘し投資を行います。 ・運用会社が、保有物件のファンダメンタルズが堅調で経営陣が優れていると判断するリートに投資を行います。 ・地域または不動産種別が分散されたポートフォリオの構築を目指します。 ・主として世界のリートに投資を行います。これらのリートは米ドル建てまたはその他の現地通貨建てです。原則として、米ドル以外の通貨建て資産については、すべて対米ドルで為替取引 (保有資産通貨売り・米ドル買い) を行います。また、そのうえで以下の為替取引を行います。 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">J P クラス</td> <td>保有資産について、原則として米ドル売り・円買いを行います。</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・信託財産の効率的な運用に資するため、スワップ、先物、オプション、為替取引等のデリバティブ取引を行うことができます。 ・なお、為替取引にあたっては、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引 (NDF) 等を活用します。 ・市況動向や信託財産の資金事情等によっては、上記のような運用ができない場合があります。 	J P クラス	保有資産について、原則として米ドル売り・円買いを行います。
J P クラス	保有資産について、原則として米ドル売り・円買いを行います。		
決算日	年1回 (12月31日)		
収益分配	毎月、原則として配当等収益、売買益 (評価益を含みます。) 等および保有資産通貨と取引対象通貨間の短期金利差を基に計算される損益相当額より分配を行うことを基本とし、運用会社と協議の上、受託会社の判断により分配額を決定します。ただし、必要と認められる場合は、分配対象額の範囲をこれに限定しません。		
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・信託財産の総資産の50%以上を金融商品取引法第2条第1項に定義される「有価証券」に投資します。ただし、運用開始直後、大量の買戻請求が予想される場合または運用会社がコントロールすることができないその他の状況が予想される場合を除きます。 ・上場不動産投資信託証券 (リート) への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の上場不動産投資信託証券 (リート) への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・投資信託証券 (上場不動産投資信託証券 (リート) を除きます。) への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・原則として信託財産の純資産総額の10%を超える資金借入は行いません。 ・デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。 		
費用等	運用管理費用等：純資産総額に対し、年0.615%程度 その他費用等：信託財産に関する租税/組入る有価証券売買の際に発生する売買手数料/信託事務の処理に要する費用/信託財産の監査に要する費用/法律関係の費用およびファンド設立に係る費用/借入金の利息および立替金の利息 等 ※運用管理費用等には、年次等による最低費用等が設定されているものがあり、信託財産の純資産総額によっては、上記の率を超える場合があります。		
購入時手数料	ありません。		
信託財産留保額	ありません。		
受託会社	CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッド		
運用会社	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー		
事務管理会社	ミズホ・バンク (USA)		
保管会社			

※ 当ファンドでは、計算期間終了後の財務諸表について独立した監査法人の監査を受けることを定めています。

(2) 包括利益計算書、(3) 受益証券保有者に帰属する純資産変動計算書、(4) 先渡外国通貨契約、(5) 補足投資表は、各クラス（ＪＰクラス、ＵＳクラス、ＡＵクラス、ＮＲクラス）を合算したグローバル・リート・ファンドの内容を掲載しています。

(2) 包括利益計算書（日本円表示）

2018年12月31日に終了した事業年度

投資収益（損失）

受取利息	¥ 207,863
損益を通じて公正価値で測定される金融資産にかかる純実現利益	147,479,465
先渡外国通貨契約にかかる純実現（損失）利益	(39,437,539)
損益を通じて公正価値で測定される金融資産にかかる評価損の純変動額	(592,944,085)
先渡外国通貨契約にかかる（評価損）評価益の純変動額	(22,316,430)
配当収入	183,448,311
その他収益	309,257
	<hr/>
（損失）収益合計	(323,253,158)
	<hr/>

費用

投資管理報酬	15,837,966
カスタディ報酬	3,818,632
管理報酬	4,843,470
監査報酬	5,011,695
受託会社報酬	2,195,762
その他費用	103,657
	<hr/>
営業費用合計	31,811,182
	<hr/>
営業純（損失）利益	(355,064,340)
	<hr/>

金融費用

受益証券保有者に対する分配金	(195,331,750)
----------------	---------------

税金

源泉税	(51,120,264)
	<hr/>

営業活動および包括損失合計からの受益証券保有者に帰属する
純資産の純（減少）増加額

¥(601,516,354)

(3) 受益証券保有者に帰属する純資産変動計算書 (日本円表示)
2018年12月31日に終了した事業年度

	受益証券保有者に 帰属する純資産合計
2017年12月31日時点の残高	4,227,117,946
期中に申込があった受益証券	6,600,000
期中に償還された受益証券	(1,290,900,000)
期中の受益証券保有者に帰属する営業活動および包括損失合計による 純資産の純減少額	(601,516,354)
2018年12月31日時点の残高	¥ 2,341,301,592

(4) 先渡外国通貨契約

未決済の先渡外国通貨契約の概要は以下のとおりです。

2018年12月31日時点：	満期日	評価益
オーストラリアドルクラス		
買い JPY39,594,373、売り AUD495,818	2019年1月17日	¥ 1,336,599
買い JPY412,725,927、USD3,660,725	2019年1月17日	11,647,501
日本円クラス		
買い JPY532,151,388、売り USD4,728,284	2019年1月17日	14,108,373
NR1クラス		
買い BRL5,130,339、売り JPY144,304,120	2019年2月4日	149,158
買い JPY155,757,264、売り BRL5,497,531	2019年1月3日	219,610
買い JPY305,962,029、売り USD2,735,215	2019年1月3日	5,950,811
買い JPY19,031,647、売り AUD240,283	2019年1月17日	491,143
買い JPY11,358,108、売り ZAR1,467,416	2019年1月17日	205,814
買い JPY310,577,619、売り USD2,749,522	2019年1月17日	9,332,851
買い JPY4,540,545、売り BRL159,560	2019年2月4日	47,875
買い JPY144,304,115、売り USD1,302,761	2019年2月4日	1,760,986
ファンドレベル		
買い JPY13,674,299、売り USD123,939	2019年1月4日	76,346
買い JPY11,600,000、売り USD104,845	2019年1月7日	96,883
買い JPY38,018,579、売り AUD467,000	2019年1月17日	1,984,406
買い JPY36,329,854、売り GBP254,000	2019年1月17日	855,266
買い JPY81,457,572、売り CAD962,000	2019年1月17日	4,251,383
買い JPY339,403,433、売り EUR2,626,000	2019年1月17日	10,008,952
買い JPY33,618,378、売り SGD408,000	2019年1月17日	809,193
買い JPY70,944,449、売り USD637,394	2019年1月17日	1,109,927
		<hr/>
		¥ 64,443,077

	満期日	評価損
オーストラリアドルクラス		
買い AUD5,084,679、売り JPY412,725,904	2019年1月17日	¥(20,387,161)
買い USD354,000、売り JPY39,594,374	2019年1月17日	(809,221)
日本円クラス		
買い USD440,500、売り JPY49,142,563	2019年1月17日	(880,247)
NR1クラス		
買い BRL10,627,870、売り JPY305,962,028	2019年1月3日	(5,275,422)
買い USD 2,723,507、売り JPY299,742,157	2019年1月3日	(1,015,201)
買い AUD1,933,211、売り JPY156,919,661	2019年1月17日	(7,751,262)
買い ZAR19,612,737、売り JPY153,657,948	2019年1月17日	(4,602,059)
買い USD319,725、売り JPY35,575,030	2019年1月17日	(545,165)
買い USD109,000、売り JPY12,042,645	2019年2月4日	(116,284)
買い JPY143,984,895、売り BRL5,130,339	2019年1月3日	(1,164,057)
買い JPY5,185,275、売り ZAR683,089	2019年1月17日	(6,170)
買い JPY7,502,100、売り BRL267,240	2019年2月4日	(22,489)
ファンドレベル		
買い USD12,646、売り JPY1,400,000	2019年1月4日	(12,507)
買い USD26,272、売り JPY2,900,000	2019年1月7日	(17,550)
買い EUR373,000、売り JPY47,464,447	2019年1月17日	(676,882)
買い USD6,279,277、売り JPY708,796,830	2019年1月17日	(20,823,098)
		<u>¥(64,104,775)</u>

(5) 補足投資表 (未監査)

2018年12月31日時点:

受益証券数	明細	償却原価	公正価値	NAV合計に 占める割合
R E I T S				
7,975	AMERICAN HOMES 4 REN 5.875% PERP F	¥ 21,728,886	¥ 18,024,529	0.77%
49,820	APPLE HOSPITALITY RE IT INC	100,750,149	77,945,179	3.33%
6,600	APT INVT MGT AD28036	16,782,151	18,507,395	0.79%
10,100	ASHFORD HOSPITALITY 7.375% PERP F	25,787,730	20,577,816	0.88%
1,150	ASHFORD HOSPITALITY 7.500% PERP I	3,266,863	2,399,796	0.10%
20,720	BLACKSTONE MORTGAGE	64,529,010	72,427,172	3.09%
25,940	BRIT LAND CO PLC	24,030,319	19,326,762	0.82%
49,820	BRIXMOR PROPERTY GROUP	98,154,498	80,295,559	3.43%
7,725	BROOKFIELD PPTY REIT 6.375% PERP A	20,852,720	18,349,422	0.78%
2,600	CEDAR REALTY TRUST I 6.500% PERP C	5,654,908	5,292,981	0.22%
1,324	CEDAR REALTY TRUST INC	3,759,111	3,288,020	0.14%
83,470	CHARTER HALL RETAIL REIT	30,633,768	28,883,334	1.23%
69,862	CITY OFFICE REIT INC	89,256,661	78,565,321	3.35%
1,446	COFINIMMO	17,678,240	19,677,379	0.84%
6,700	COLONY CAPITAL INC 7.150% PERP I	18,762,514	13,562,420	0.58%
8,525	DIGITAL REALTY TRUST 6.625% 12/31/49 C	25,682,524	25,015,143	1.07%
9,770	EPR PROPERTIES	68,765,146	68,634,753	2.93%
6,025	EPR PROPERTIES 5.750% PERP G	15,830,876	13,946,339	0.60%
14,510	EUROCOMMERC-CVA	65,878,731	49,099,671	2.10%
2,725	FEDERAL REALTY INVES 5.000% PERP C	6,658,778	6,270,967	0.27%
22,680	GAMING AND LEISURE P ROPERTIE	90,487,157	80,398,143	3.43%
6,596	GLOBAL NET LEASE INC 7.250% PERP A	18,056,732	17,860,426	0.76%
42,960	H&R REAL ESTATE INV- REIT UTS	81,169,298	71,262,848	3.04%
88	HANKYU REIT INC	12,750,788	12,584,000	0.54%
22,920	HCP INC	65,625,035	70,234,672	3.00%
1,300	HERSHA HOSPITALITY T 6.500% PERP E	3,565,804	2,970,259	0.13%
10,000	HERSHA HOSPITALITY TRUST	27,471,251	22,162,430	0.95%
30,360	HOSPITALITY PROP	93,940,676	79,543,024	3.40%
85	HULIC REIT INC	14,537,151	14,484,000	0.62%
6,905	ICADE	60,574,493	57,590,991	2.46%
28,360	IMMOBILIARE GRANDE D ISTRIBUZ	20,900,487	19,143,403	0.82%
71,120	INDEPENDENCE REALTY TRUST IN	65,787,988	71,630,905	3.06%
2,125	INVESTOR REIT 6.625% PERP C	5,964,079	5,366,984	0.23%
157	JAPAN RETAIL FUND INVESTMENT	31,883,240	34,461,500	1.47%
5,300	JERNIGAN CAPITAL INC	11,409,267	11,525,122	0.49%
15	KENEDIX REALTY	9,591,645	10,500,000	0.45%
81	KENEDIX RETAIL REIT CORP	19,530,059	20,169,000	0.86%
6,875	KIMCO RLTY AB34255	19,373,663	16,440,518	0.70%
9,102	KLEPIERRE	40,990,678	30,776,976	1.31%
246,754	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	23,732,642	25,026,766	1.07%
96	MCUBS MIDCITY INVESTMENT CORP	6,161,836	8,332,800	0.36%
43,940	MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	59,534,133	77,519,704	3.31%
26,040	MERCIALYS	50,542,349	39,093,482	1.67%
7,700	MONMOUTH REIT 6.125% PERP C	19,679,276	19,113,724	0.82%

受益証券数	明細	償却原価	公正価値	NAV合計に 占める割合
REITs (続き)				
127	MORI TRUST SOGO REIT INC	¥ 20,598,713	¥ 20,269,200	0.87%
3,200	NATIONAL STORAGE AFF 6.000% PERP A	9,021,201	7,881,926	0.34%
62,910	NEWRIVER REIT PLC	20,117,721	18,592,125	0.79%
23	NIPPON ACCOMMODA	12,510,811	12,190,000	0.52%
37	NIPPON PROLOGIS REIT	8,539,822	8,580,300	0.37%
69	ORIX JREIT INC	12,576,609	12,585,600	0.54%
11,960	PARK HOTELS & RESORT S INC	35,076,015	34,090,733	1.46%
3,200	PEBBLEBROOK HOTEL TR 6.375% PERP E	9,656,237	8,443,666	0.36%
5,700	PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	15,470,514	14,732,784	0.63%
2,150	PS BUSINESS PARKS IN 5.200% PERP Y	6,014,894	4,847,483	0.21%
4,600	PUBLIC STORAGE 5.200% PERP X	12,333,148	11,151,103	0.48%
2,000	PUBLIC STORAGE 5.375% 9/20/2017	5,618,125	4,959,118	0.21%
7,500	REXFORD INDU AH87864 5.875% PERP B	21,336,005	18,094,746	0.77%
41,042	SABRA HEALTH CARE REIT INC	94,145,035	74,208,461	3.17%
9,625	SAUL CENTERS INC	26,871,718	23,063,295	0.98%
56,250	SENIOR HOUSING	115,202,462	72,329,614	3.09%
7,550	SITE CENTERS CORP 6.250% PERP K	23,190,899	18,526,009	0.79%
8,500	SPIRIT REALTY CAPITA 6.000% PERP A	23,856,314	18,651,550	0.80%
7,000	STAG INDUSTRIAL INC 6.875% 3/17/21	19,845,000	19,856,769	0.85%
11,500	SUMMIT HOTEL PROPERT 6.250% PERP E	32,730,441	25,890,546	1.11%
9,350	SUNSTONE HOTEL INVESTORS	25,953,790	25,363,084	1.08%
8,175	TAUBMAN CENTERS INC	23,433,958	21,279,430	0.91%
750	TAUBMAN CENTERS INC 6.500% PERP J	2,067,968	1,973,224	0.08%
12,050	UMH PROPERT AH52118 6.750% PERP C	33,482,296	30,834,275	1.32%
4,090	UNIBAIL GROUP STAPLE D	88,837,013	69,456,228	2.97%
3,800	URSTADT-AD95397 6.75% 10/28/19	12,315,634	10,256,158	0.44%
6,550	URSTADTBIDDE AH69419 6.250% PERP H	18,107,137	16,798,052	0.72%
112,220	VEREIT INC	114,265,504	109,442,610	4.67%
1,650	VORNADO RLTY AA90540	4,933,554	4,071,359	0.17%
120,780	WASHINGTON PRIME GRO UP INC	94,463,792	64,401,696	2.75%
51,420	WHITESTONE REIT	67,200,636	69,165,345	2.95%
	有価証券投資合計	¥ 2,587,476,276	2,310,268,124	98.67%
	その他資産 (負債控除後)		31,033,468	1.33%
	純資産合計		¥ 2,341,301,592	100.00%

－ 運用報告書（全体版） －

MHAM短期金融資産マザーファンド

第19期

決算日：2019年7月1日

(計算期間：2018年7月3日～2019年7月1日)

「MHAM短期金融資産マザーファンド」は、2019年7月1日に第19期決算を行いました。

ここに当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

■マザーファンドの仕組み

信託期間	2000年7月28日から無期限です。
運用方針	わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指します。
投資対象	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		無担保コール翌日物累積指数 (ベンチマーク)		無担保コール 翌日物金利	債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
15期 (2015年6月30日)	10,221	0.029	10,176.83	0.068	0.011	92.4	-	427
16期 (2016年6月30日)	10,226	0.049	10,180.29	0.034	△0.064	98.1	-	254
17期 (2017年6月30日)	10,222	△0.039	10,175.57	△0.046	△0.069	99.0	-	254
18期 (2018年7月2日)	10,225	0.029	10,170.21	△0.053	△0.074	92.3	-	200
19期 (2019年7月1日)	10,228	0.029	10,164.03	△0.061	△0.071	93.8	-	181

(注1) 基準価額は1万円当たり (以下同じ)。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

(注3) 無担保コール翌日物累積指数は2000年7月27日を10,000とし、無担保コール翌日物金利の収益を指数化したものです (小数第3位四捨五入) (以下同じ)。

(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率 (以下同じ)。

(注5) 純資産総額の単位未満は切捨て。

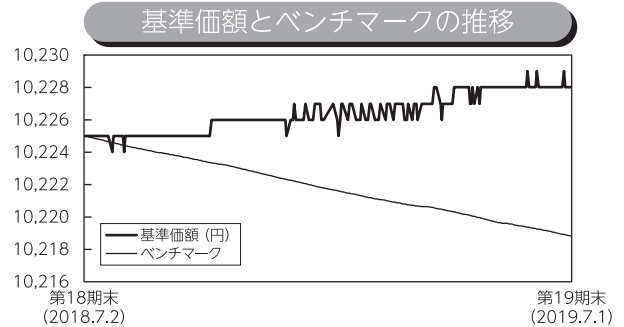
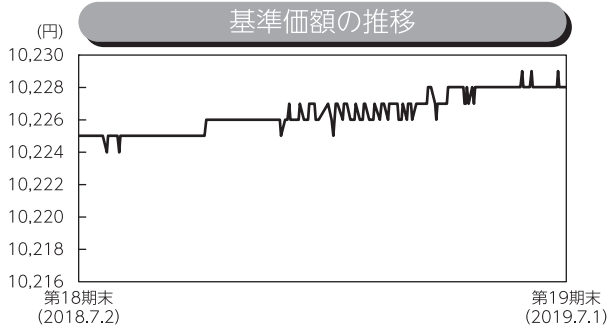
当期中の基準価額と市況推移

	基準価額		無担保コール翌日物累積指数 (ベンチマーク)		無担保コール 翌日物金利	債券 組入比率	債券 先物比率	
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
(期首)2018年7月2日	円	%		%	%	%	%	
	10,225	-	10,170.21	-	△0.074	92.3	-	
第 19 期	7月末	10,225	0.000	10,169.64	△0.006	△0.065	89.6	-
	8月末	10,225	0.000	10,169.13	△0.011	△0.055	89.5	-
	9月末	10,225	0.000	10,168.67	△0.015	△0.064	91.4	-
	10月末	10,226	0.010	10,168.13	△0.020	△0.068	91.3	-
	11月末	10,225	0.000	10,167.54	△0.026	△0.062	94.6	-
	12月末	10,226	0.010	10,167.01	△0.031	△0.055	85.6	-
	2019年1月末	10,227	0.020	10,166.42	△0.037	△0.060	93.4	-
	2月末	10,226	0.010	10,165.99	△0.041	△0.054	93.6	-
	3月末	10,227	0.020	10,165.64	△0.045	△0.060	91.6	-
	4月末	10,228	0.029	10,165.12	△0.050	△0.073	91.6	-
	5月末	10,228	0.029	10,164.58	△0.055	△0.059	89.1	-
	6月末	10,228	0.029	10,164.09	△0.060	△0.076	93.8	-
(期末)2019年7月1日	10,228	0.029	10,164.03	△0.061	△0.071	93.8	-	

(注) 騰落率は対期首比。

当期中の運用経過 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

【基準価額等の推移】



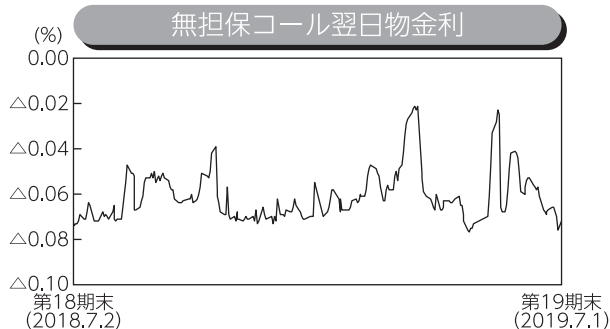
(注) ベンチマーク (無担保コール翌日物累積指数) は、期首の値を基準価額に合わせて指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

日本銀行の強力な金融緩和政策により、当マザーファンドの主な投資対象である短期公社債の利回りが概ねゼロ%の水準で推移する中、基準価額は概ね横ばいとなりました。

【投資環境】

● 短期金融資産市況



無担保コール翌日物金利は当期間中マイナスの水準で推移しました。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続しました。日本銀行当座預金の残高の一部に $\Delta 0.1\%$ のマイナス金利を適用すること等を含む当該政策が継続された結果、無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移しました。

【ポートフォリオ】

当マザーファンドは、わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指すファンドです。前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間1年程度までの公社債を中心に組み入れました。当期間中の債券の組入比率は90%程度を中心に推移させ、期末は94%程度としました。

上記運用を行った結果、基準価額は概ね横ばいとなりました。日本銀行の強力な金融緩和政策により、当ファンドの主な投資対象である短期公社債の利回りが概ねゼロ%の水準で推移したことが要因となります。

【組入上位5銘柄】

期首			
順位	銘柄名	償還日	比率
1	平成20年度第5回埼玉県公募公債	2018/11/27	10.4%
2	第161回神奈川県公募公債	2019/3/20	10.1%
3	第346回九州電力社債	2018/10/25	9.1%
4	第16回国際協力機構債券	2018/12/26	8.9%
5	平成20年度第3回千葉県公募公債	2018/7/25	8.5%

期末				
順位	銘柄名	償還日	比率	
1	平成21年度第6回千葉県公募公債	2019/9/25	11.0%	
2	平成21年度第2回北九州市公募公債	2019/12/24	8.7%	
3	平成21年度第10回愛知県公募公債(10年)	2019/10/30	7.8%	
4	平成21年度第1回福井県公募公債	2019/12/25	7.7%	
5	第42回川崎市公募公債(5年)	2019/12/20	7.4%	

(注) 比率は、「MHAM短期金融資産マザーファンド」の純資産総額に対する投資割合。

【ベンチマークとの差異】

基準価額の騰落率はベンチマークを0.09%上回りました。当期間中、日本銀行の強力な金融緩和政策により、ベンチマークである無担保コール翌日物金利がマイナスの水準で推移した一方、相対的に利回り水準に魅力のある地方債などに投資したことがプラスに寄与しました。

今後の運用方針

<市況の見通し>

引き続き無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移すると考えます。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続すると見込みます。同政策が継続する間、当マザーファンドで投資する残存期間の短い債券の利回りは、引き続き低位の水準で推移すると考えます。

<今後の運用方針>

この見通しのもと、元本の安全性、流動性を勘案し、残存1年以内の短期公社債を中心に投資する方針です。

1 万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

期中の売買及び取引の状況 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

公社債

	買 付 額	売 付 額
国 内	千円	千円
地 方 債 証 券	163,130	(159,560)
特 殊 債 券	20,019	(17,700)
社債券 (投資法人債券を含む)	—	(18,000)

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未满是切捨て。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

利害関係人との取引状況等 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

当期中における利害関係人との取引状況等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

組入資産の明細

2019年7月1日現在

国内（邦貨建）公社債

A 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	149,950	150,658	82.8	—	—	—	82.8
金 融 債 券	20,000	20,021	11.0	—	—	—	11.0
合 計	169,950	170,680	93.8	—	—	—	93.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) ー印は組入れなし。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

B 個別銘柄開示

銘 柄		当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	平成21年度第5回 京都府公募公債	1.35	7,000	7,045	2019/12/24
	平成27年度第3回 京都府公募公債	0.157	5,000	5,007	2020/6/19
	平成21年度第10回 愛知県公募公債 (10年)	1.38	14,200	14,264	2019/10/30
	平成21年度第6回 千葉県公募公債	1.41	20,000	20,066	2019/9/25
	平成21年度第3回 新潟県公募公債	1.47	8,780	8,864	2020/2/26
	平成21年度第3回 京都市公募公債	1.36	6,000	6,039	2019/12/24
	平成21年度第5回 京都市公募公債	1.45	12,350	12,466	2020/2/25
	平成26年度第3回 京都市公募公債	0.184	10,500	10,504	2019/9/26
	第41回 川崎市公募公債 (5年)	0.163	10,390	10,393	2019/9/20
	第42回 川崎市公募公債 (5年)	0.101	13,400	13,405	2019/12/20
	平成21年度第2回 北九州市公募公債	1.36	15,730	15,832	2019/12/24
	平成21年度第1回 福井県公募公債	1.34	14,000	14,090	2019/12/25
	平成21年度第1回 徳島県公募公債	1.55	12,600	12,680	2019/11/29
小 計			149,950	150,658	
金 融 債 券	い第777号 農林債	0.25	10,000	10,016	2020/2/27
	第299回 信金中金債 (5年)	0.2	10,000	10,005	2019/10/25
小 計			20,000	20,021	
合 計			169,950	170,680	

(注) 金額の単位未満は切捨て。

* 株式および新株予約権証券の保有はありません。

投資信託財産の構成

2019年7月1日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	170,680	93.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,284	6.2
投 資 信 託 財 産 総 額	181,964	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年7月1日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	181,964,737円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	11,019,119
公 社 債 (評価額)	170,680,689
未 収 利 息	242,160
前 払 費 用	22,769
(B) 負 債	26
未 払 利 息	26
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	181,964,711
元 本	177,903,929
次 期 繰 越 損 益 金	4,060,782
(D) 受 益 権 総 口 数	177,903,929口
1万口当たり基準価額 (C/D)	10,228円

(注1) 当期末における1口当たり純資産額	1.0228円
(注2) 期首元本額	195,686,853円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	17,782,924円
(注3) 元本の内訳	
MHAMライフ ナビゲーション 2050	9,801円
MHAMライフ ナビゲーション 2040	2,450,020円
MHAMライフ ナビゲーション 2030	5,586,045円
MHAMライフ ナビゲーション 2020	5,880,048円
MHAMライフ ナビゲーション インカム	2,450,020円
米国ハイイールド債券ファンド 円コース	7,903,715円
米国ハイイールド債券ファンド 米ドルコース	8,152,319円
米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース	39,661,041円
米国ハイイールド債券ファンド ブラジルリアルコース	19,627,804円
米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース	921,529円

通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 円コース	3,534,263円
通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 米ドルコース	7,087,354円
通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 豪ドルコース	1,769,440円
通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) ブラジルリアルコース	4,971,163円
みずほグローバルリートファンド 円コース	765,287円
みずほグローバルリートファンド 米ドルコース	1,936,922円
みずほグローバルリートファンド 豪ドルコース	551,925円
みずほグローバルリートファンド 資源国通貨コース	685,606円
新興国ハイイールド債券ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	1,079,264円
新興国ハイイールド債券ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	489,908円
米国厳選成長株集中投資ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	314,857円
米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	7,777,756円
インカムビルダー (毎月決算型) 限定為替ヘッジ	2,247,024円
インカムビルダー (毎月決算型) 為替ヘッジなし	15,171,145円
インカムビルダー (毎月決算型) 世界通貨分散コース	16,955,021円
インカムビルダー (年1回決算型) 限定為替ヘッジ	1,383,912円
インカムビルダー (年1回決算型) 為替ヘッジなし	14,381,689円
インカムビルダー (年1回決算型) 世界通貨分散コース	4,159,051円

損益の状況 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,968,747円
受 取 利 息	1,983,168
支 払 利 息	△ 14,421
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,903,405
売 買 益	4,451
売 買 損	△1,907,856
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	65,342
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	4,396,516
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 401,076
(F) 計 (C+D+E)	4,060,782
次 期 繰 越 損 益 金(F)	4,060,782

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。